

ロボットSIerのためのAI実践研修

Practical Training of AI for Robot System Integrator

情報システム部 近藤 正一・全 慶樹・奥田 篤

■支援の背景

北海道の基幹産業である一次産業、食品産業は深刻な労働力不足の問題に直面しており、高度な判断機能を有したロボットの導入による省人化が急がれています。しかし、効果的なロボットの導入を図るには動き方の教示やAIを導入した高度な環境認識技術が必要であり、中小企業が単独で自社の生産ラインに適合するようにロボットシステムを構築することは容易ではありません。このような背景から、様々な機械・装置を組合せ、最適なロボットシステムを設計・提案を行うロボットSIer（システムインテグレータ）と呼ばれる専門業者の強化・育成が必要です。

本技術支援では、経済産業省北海道産業局と（一社）北海道機械工業会と共に、ロボットSIerを目指す企業がAIの活用に取り組むために必要な基礎技術を身につけるための研修を実施しました。

■支援の要点

1. AIの概要
2. AI開発環境の構築と計算ツールの使い方
3. 深層学習による画像認識システムの作成



図1 研修の様子

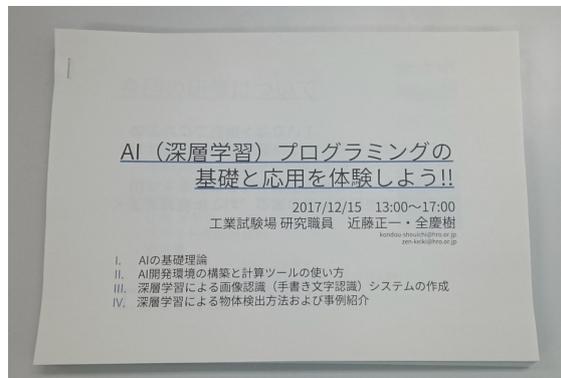


図2 研修用テキスト

■支援の成果

1. AIの基礎理論を学ぶためのテキストを作成しました。
2. 画像認識システムの構築を通して、AIシステムの開発、学習および精度検証を行うことができる演習を作成しました。
3. ロボットSIerを目指す企業に対して研修を行いました。

経済産業省北海道産業局
（一社）北海道機械工業会